

アウル通信

2021.6.1 発行 第229号

『逆らわないで生きることのススメ』

アウルのホームページに、新しいコーナー「Naoさんのふと言」を作っていただきました。個人のFacebook（フェイスブック）に、「ふと言」と題しまして、その時思った事や浮かんできた言葉などを投稿しています。この「ふと言」が、どなたかへの癒しに繋がれば幸いと想い、アウルのホームページでも共有することにしました。

今回は、その中の一つをご紹介します。

『逆らわないで生きることのススメ』

疲れたら素直に寝ることです
 お腹減ったら夜中でも食べることです
 汗かいたら夜中でもお風呂にはいることです
 思ったとおりに生きることです
 誰に遠慮もいりません
 生まれてくるのもひとり
 死んでゆく時もひとりなんですから
 そうやって自分の声に逆らわないことが
 生きるということではないでしょうか

とても当たり前のことばかりですが、人間はどうしても頑張ってしまう。頑張ることは良いことと生きていると、頑張らないことは悪いことと単純に判断したり、されたりしてしまいます。本当にそうでしょうか？時には、頑張らない勇気も欲しいものです。それには、自分の身体の声なき声に耳を傾ける心の余裕がとても大切になってくると思います。

ぜひ、ご自身（心）をご自愛下さい。

感謝

アウル 宮崎直人



宮崎先生が感銘を受けた本

「満月の夜、母を施設に置いて」

藤川 幸之助 著 中央法規

第二章 父と、

「約束」その①

今度帰るときには
 ライスカレーを作っておくからと
 嬉しそうに母は約束した

久しぶりに実家に帰ってみると
 約束通りライスカレーが
 テーブルの上に置いてあった
 食べると母の味付けではない
 レトルトのカレーとハンバーグを
 さらに盛りつけただけのものだ
 とすぐに分かった

「お母さんのカレーはうまか
 大げさに父は言っている
 「母さんこれレトルトだろ？」
 私は不機嫌に言った

〈今月の出来事〉

- 誕生日
- コロナウイルスのワクチン接種
- 母の日

《編集後記》

今月の趣字は、古坂一造様に
 書いて頂きました。
 コロナウイルスのワクチン接種も始まって
 来ておりますが、緊急事態宣言が
 延長し依然として断り難い状況
 が続いております。皆さんも気を付けてください。



発行責任者 宮崎直人



お誕生日 おめでとう!

片山 緑様

5月24日

92 歳



いつまでも



廣瀬 ミサ子様

5月25日

92 歳



コロナワクチン接種

～5月20日にアウルでワクチンの接種をさせて頂きました。～

元気に



入居者、スタッフも 打ちました。

